

丹波の森国際音楽祭

シューベルト生誕200年祭

おやすみ
Gute Nacht

風見の旗
Die Wetterfahne

凍った涙
Gefrorene Tränen

かじかみ
Erstarrung

“WINTERREISE” PETER SCHREIER

冬の旅 ペーター・シュライヤー

菩提樹
Der Lindenbaum

川の上で
Auf dem Flusse

鬼火
Irrlicht

あふれる涙
Wasserflut

かえりみ
Rückblick

孤独
Einsamkeit

休息
Rast

郵便馬車
Die Post

春の夢
Frühlingstraum

霜おろ髪
Der greise Kopf

からす
Die Krähe

最後の希望
Letzte Hoffnung

嵐の朝
Der stürmische Morgen

村にて
Im Dorfe

'97.11/27 [木] 午後7時開演
たんば田園交響ホール ☎0795-52-3600

まぼろし
Täuschung

入場料 / 7,000円 [全席指定] 9/27(土)発売開始 (友の会先行予約9/24から)
主催 / ■篠山町 ■丹波の森国際音楽祭 シューベルトイヤーたんば実行委員会
協賛 / 財団法人みどり銀行文化振興財団



ピアノ / アレクセイ・リュビモフ

道しるべ
Der Wegweiser

宿
Das Wirtshaus

勇気
Mut!

プレイガイド ■篠山町内 小山書店 ☎52-0019 森本書房 ☎52-0125 木下楽器 ☎52-0321 サワヤマ楽器 ☎52-2019 みずほトラベル
52-5677 ■西紀町内 西紀町中央公民館 ☎93-0334 ■丹南町内 JA丹波旅行センター ☎94-3090 リプロ ☎94-0188 NEWS丹南総合
サービスセンター ☎94-3700 ■今田町内 今田町中央公民館 ☎97-2255 ■氷上郡内 柏原観光案内所 ☎73-0303 丹波の森公苑
72-2128 春日町文化ホール ☎74-1050 ライフピアいちじま ☎85-3030 ■三田市 三田サティ3Fサービスコーナー ☎64-2121

幻の太陽

辻音楽師

— 冬の旅 — とペーター・シュライヤー



泉にそいて しげる菩提樹

慕いゆきては うまし夢見つ

小学生のころ、お袋は針仕事をしながら三つの歌をわたしに何時とはなしに教えてくれました。“天然の美” “故郷の廃家” “菩提樹” の三曲です。小学校を出ただけのお袋が何処でどうして文語体の歌を当たり前のような顔をして教えることが出来たのか、今も不思議な気持ちでおります。大して意味も分からない歌を、わたしはいつの間にか覚えて口ずさむようになっていました。

菩提樹の歌が“冬の旅”の24曲の中の5曲目であることを知ったのは、高校の音楽のクラブ活動で、ゲルハルト・ヒツシュの歌のレコードを聴いたときがはじめてでした。

幹にはえりぬ 愛のことば

うれしかなしに といしそのかげ

この意味もその頃になってはじめて分かったのです。恋にやぶれた男のさすらいの歌であることを知りました。お袋に無理にせがんで、当時のわが家としては大金を投じて“冬の旅”全曲盤(S・P)を買って、手まわしの蓄音機で擦り切れて針が溝を飛び越えてしまうまで聴き続けたなつかしい思い出があります。

今でも5曲目の菩提樹の前奏が三連音符の連続で鳴り始めますと、まだ見たことのないその泉の風のざわめきに胸がドキドキするのをどうすることも出来ません。こんな美しいメロディーがあるんだろうかと思いますが、それが24曲次から次と出てくる素晴らしさとおどろきは、今もわたしの心の中では色あせることはありません。

シューベルトが生まれて今年には二百年目になりますが、この不朽の名曲を今やシューベルトの歌い手の第一人者であるペーター・シュライヤーを篠山へお迎えし、このたんば田園交響ホールで“冬の旅”全曲をみなさまに聴いて頂くことはシューベルト生誕二百年祭にふさわしいと思っております。お楽しみ下さい。

たんば田園交響ホール 参与 前川澄夫